各 位

株式会社エムティーアイ 代表取締役社長 前多 俊宏 (東証第一部・コード 9438) 問い合わせ責任者

常務取締役 松本博

TEL: 03-5333-6323

特別損失の計上に関するお知らせ

2018 年 **9** 月期 第 **4** 四半期(**2018** 年 **7** 月 **1** 日~**2018** 年 **9** 月 **30** 日)の決算において、下記のとおり特別損失を計上しますので、その概要についてお知らせします。

記

1. 特別損失の計上について

以下のことを主因として、連結決算では815百万円の特別損失、個別決算では1,252百万円の特別 損失を計上します。

①個別決算における「関係会社株式評価損」の計上

連結子会社のクリニカル・プラットフォーム株式会社、株式会社ビデオマーケット等の株式について、 事業環境や今後の見通し等を勘案し、「関係会社株式評価損」として 1,223 百万円を計上します。

②連結決算における「のれん償却額」の計上

クリニカル・プラットフォーム株式会社の株式を上記①のように取り扱うことに伴い、「のれん償却額」として連結決算上同社に係る「のれん」全額 **730** 百万円を計上します。

「ご参考]

(連結決算(第4四半期会計期間)の特別損失の主な内訳)

のれん償却額730 百万円減損損失47 百万円投資有価証券評価損28 百万円固定資産除却損9 百万円

(個別決算(第4四半期会計期間)の特別損失の主な内訳)

関係会社株式評価損 1,223 百万円 投資有価証券評価損 28 百万円

2. 業績に与える影響

本日発表しました「2018年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおりです。

<見通しに関する留意事項>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

以上

【お問い合わせ先】

株式会社エムティーアイ IR室 (二木) Tel: 03-5333-6323 Fax: 03-3320-0189

E-mail: ir@mti.co.jp URL: https://www.mti.co.jp